令和7年度 1学期学校評価

伊予市立中山中学校 令和7年7月アンケート実施

【評定の基準】 A 目標を達成

B おおむね達成

C あまり達成できていない ※ 各評価資料の結果をもとに総合的に判断する。

【アンケートの評価基準】 ◎ 8割以上が肯定 ○ 6割以上が肯定 △ 6割未満が肯定 【アンケート】 1 よくできている 2大体できている 3あまりできていない 4できていない 5わからない

項目	小項目(重点目標) <担当>	評価指標及び目標値	評定		評価資料	<u>ブ</u>	ンケー		5果(% 4	5)	1,2の割合(%)	評価
	1,2	 年間指導計画を定期的にチェックし、		 	時数集計票	1		3	4	5		
	編成と実施	年間指導計画を定期的にチェックし、 授業時数の確保と学習指導要領の 内容の完全実施に努めている。		1学期は可能な範囲で水曜日5時間を実施した。しかし、年間時数の多い教科については十分に授業が実施できていない。そのため、2学期以降は年間時数の多い教								
		目標値:学校教育法に示された授業										
		時数を100%達成		✓ サウト· タ粉科 \								
	確かな学力の 定着と向上 <学カ向上推進主任>	授業を改善し、わかる授業、興味がもてる授業を展開している。大体理解できている。 目標値:教職員、生徒の80%以上が		〈学力向上・各教科〉 少人数の良さを生かし、生徒一人一人に寄り添った授業が行えている。ICT機器を用いた授業や生徒が問いを考える授業などによって、生徒の主体的に学ぼうとする態度を育てることができている。また、教師に質問しやすい雰囲気を作ることができているため、分からないところを放置せず、分かるまで粘り強く取り組む生徒が増えている。	教職員アンケート①	38.5	61.5	0.0	0.0		100	0
					生徒アンケート①	47.6	47.6	4.8	0.0	0	95	0
		肯定										
		朝ドリル・補充学習・個人指導を充実させ、一人ひとりに応じたきめ細かな学習指導がなされている。 目標値:教職員、保護者、生徒の80% 以上が肯定		<学力向上・各教科> 各教科の基礎的・基本的な知識の確認となる朝ドリルや定期テスト前の学習相談によって、生徒の学習に対する困り感を少しずつ解消できている。その一方で、学校での学習で満足してしまい、家庭学習の時間が確保できていないという課題もある。	教職員アンケート②	53.8	38.5	7.7	0.0		92	0
教			A			10.0	05.4	0.0		11.5	0.5	
育					保護者アンケート①	19.2				11.5	85	
課程		家庭学習の習慣が身に付いている。 目標値: 1年90分以上、2年120分以上、3年 150分以上		<学力向上・学担・各教科> 全国学テのアンケート結果からも分かるように、家庭学習の習慣が身に付いていない生徒が多い。生徒自身もそのことを理解しているが、そもそも家庭学習で宿題以外にどんなことをすればよいのか分かっていない生徒も多い。そのため、まずは家庭学習でどのようなことを進めればよいのかをしっかりと説明し、家庭学習の必要性を理解させる。(プリント配布)各教科の宿題の量は適切だと肯定しているため、宿題の量は維持し、その分自由進度型の宿題を出すなど、生徒が意欲的に家庭学習に取り組む形を作っていく。	生徒アンケート② 教職員アンケート③	81.0				4.76	38	
ح						23.8				0		-
学					生徒アンケート③	23.8	23.8	38.1	14.3	U	48	\triangle
習			С		家庭学習時間							Н
指					3年生							Ш
導					1, 2年生							Ш
				<学力向上・学担・各教科>	保護者アンケート②	15.4	50.0		19.2	0	65	\circ
		適切な量や内容の宿題が与えられている。 目標値:生徒の70%以上が肯定	A	90%以上の生徒が宿題の量を適切だと感じており、各教科で生徒の学習理解度に合わせて宿題を出せている。しかし、家庭学習では宿題以外していないという生徒も多く、宿題以外の学習の推進を図る必要がある。		少なす ぎる	適切	多すぎる				
					生徒アンケート④	0.0	90.5	9.5	0.0	0		0
		発達段階に応じた基礎学力が身についている。 目標値:全国学力調査などで全国平均値よりも上。			学カテスト結果							
												Щ
	心の教育の 推進 <道徳推進教師>	道徳の時間の指導が充実し、道徳的な実践力が育っている。 目標値:教職員、生徒の80%以上が 肯定		<道徳・学担> 教員同士が密に連携し、授業前の準備やチームによる毎時間の授業の運営、相互参 観、授業後の振り返り等の充実に今後も努めていく。 全教職員が、一層の指導の充実を目指して今後も研修を深めていく。	教職員アンケート⑧	69.2	30.8	0.0	0.0		100.0	0
												0
生					生徒アンケート⑨	71.4	23.8	4.8	0.0	0	95.2	0
きょ	✓担認推進教師/		+	<進路·学担>								
方 を	進路指導 <進路指導主事>	正しい勤労観・職業観等、将来の生き方や進路の適切な選択に向けて、機会をとらえて働きかけている。目標値:教職員、生徒、保護者の80%以上が肯定	A	・進路学習において、各学年で系統的に進めることができている。 ・進路選択に必要な情報を機会があるごとに発信できている。	教職員アンケート④	30.8	69.2	0.0	0.0		100.0	\bigcirc
考					保護者アンケート③	7.7	80.8	0.0	0.0	11.5	88.5	0
える					生徒アンケート⑤	57.1	38.1	4.8	0.0	0	95.2	0
教	集団 (本 (本 (本 (本 (本 (本 (本 (本 (本 (本	学級にはまとまりがあり、一人ひとりを支えあう雰囲気がつくられている。 目標値:教職員、生徒、保護者の80% 以上が肯定	Δ	<学担> 全教育活動を通して、互いを認め合い、高め合うことのできる雰囲気の醸成と人格形成に努める。	教職員アンケート⑤	46.2	53.8	0.0	0.0		100.0	0
育					保護者アンケート④	30.8	57.7	0.0	0.0	11.5	88.5	0
					生徒アンケート⑥	90.5	9.5	0.0	0.0	0	100.0	0
				<生徒指導>	教職員アンケート⑥	42.9	42.9	14.3	0.0		85.7	0
生		気持ちのよいあいさつができている。 目標値:教職員、生徒の80%以上が肯定	Α	・あいさつの文化を一過性の取り組みで終わらせず、継続的に育てていきたい。 ・まずは教職員が生徒の手本となるあいさつを心掛ける。	生徒アンケート⑦	52.4				0	100.0	0
徒					主張ノンケートの	32.4	47.0	0.0	0.0		100.0	0)
指		毎日朝食をとり、服装等身だしなみを整え、時間を守るなど基本的生活習慣が身についている。目標値:教職員、生徒、保護者の80%以上が肯定		<生徒指導・保健> ・登校指導の際に生徒の様子を観察し、些細な変化も見逃さず温かい声掛けを行う。 ・気になることがある際には、家庭と細かく連絡を取り合い、協力体制を構築する。	教職員アンケート⑦	28.6	64.3	7.1	0.0		92.9	0
導 と			Α		保護者アンケート⑤	34.6	42.3	23.1	0.0	0	76.9	\bigcirc
					生徒アンケート®	66.7	28.6				95.2	0
安		定期的な教育相談やアンケートの実施などを通して、いじめ・不登校の早期発見と早期解消に努めている。目標値: 教職員、生徒、保護者の80%以上が肯定								J) (
全管				・教育相談や学校生活アンケートを実施している様子等をホームページで発信する。 ・日頃より、教員間での情報交換を密に行い、不登校生徒には、全教職員が一丸と	教職員アンケート⑨	46.2	53.8	0.0	0.0		100.0	0
理			Α	なって対応する。	保護者アンケート⑥	23.1	61.5	0.0	0.0	15.4	84.6	0
		タナル・日 た		_ 34/ R05 E \								
		様々な機会を通じて生徒とかかわり、 生徒理解に努めている。 目標値:教職員、生徒、保護者の80%	Λ .	〈教職員〉 ・学校生活全般において、生徒を真ん中に置いた活動を継続する。 ・生徒との触れ合いを通じて、生徒理解に尽力する。その際、保護者とも情報共有を しっかり行い、指導に生かす。	教職員アンケート⑩	38.5	61.5	0.0	0.0		100.0	0
					保護者アンケート⑦	19.2	76.9	0.0	0.0	3.85	96.2	\bigcirc
		以上が肯定			生徒アンケート①	90.5	9.5	0.0	0.0	0	100.0	\bigcirc
		学校のきまりや生活目標が共通理解され、生徒に対する指導が徹底されている。悪いことをした生徒を指導してくれる。 目標値:保護者、教職員の80%以上	・再度「学	<生徒指導> ・再度「学校生活に関する申し合わせ事項」の共通理解を図り、一貫した指導となるよう、指導した際には情報交換を行う。	教職員アンケート①	53.8	46.2	0.0	0.0		100.0	0
					保護者アンケート⑨	16.0	56.0	0.0	0.0	28	72.0	0
	、工阪汨得土事 ク	が肯定		Z 44/ 10th 22 \								
		先生はすべての生徒に、平等に適切 な指導をしている。親身に対応してく		<教職員> ・配慮を必要とする生徒に対して、他の生徒と同様の指導が難しい場面がある。そのこ	生徒アンケート値	66.7	23.8	4.8	4.8	0	90.5	0
		れる。	Α	とをご理解いただきたい。 ・これからも一人一人に応じたきめ細やかな生徒指導を行うために、全教職員が一丸	保護者アンケート⑧	26.9	57.7	3.8	0.0	11.5	84.6	\bigcirc
1		目標値:生徒、保護者の80%以上が 肯定		となって取り組んでいく。								

		++		<特活・学担> さまざまな体験活動の中で、生徒同士で協力したり、助け合いながら活動できてい	教職員アンケート①	28.6	64.3	7.1	0.0		92.9	0
		様々な体験活動を通して、思いやり や奉仕の心が育っている。 目標値:教職員、保護者の80%以上 が肯定	А	る。保護者からも100%肯定されているため、継続して体験活動を行っていきたい。	保護者アンケート⑩	23.1	76.9	0.0	0.0	0	100.0	0
		学校行事を通して、集団への所属感を深め、学校生活の充実につながるよう指導の工夫がなされている。 目標値:教職員、生徒、保護者の80%以上が肯定	A		教職員アンケート⑫	30.8	53.8	15.4	0.0		84.6	0
生					保護者アンケート①	19.2	73.1	0.0	0.0	7.69	92.3	0
	<特別活動主任>				生徒アンケート⑫	81.0	9.5	9.5	0.0	0	90.5	0
		部活動は生徒のために適切に行わ れている。 目標値:保護者の80%以上が肯定	А	〈部活動〉 ・教員間での連携を大切にするとともに、地域人材も効果的に活用し、生徒にとって充実した活動となるよう工夫する。 ・生徒数の減少傾向を見込み、適正な部活動数の設定や休日の部活動地域移行への実証事例等を推進していきたい。		54.5	45.5	0.0	0.0		100.0	0
					保護者アンケート①	34.8	65.2	0.0	0.0	0	100.0	0
	推進 <保健主事>	保護者・地域と連携し、地域ぐるみの 安全確保に努めている。 目標値:生徒の80%以上が肯定		⟨教頭・教職員⟩ ・地域で子ども達を守る意識が高く、登校指導や普段からの見守り活動など、ご尽力いただいていることが生徒の結果から伝わります。今後もよろしくお願いします。	生徒アンケート⑭	85.7	14.3	0.0	0.0	0	100.0	0
			Α									
		生徒のけが、病気、事故等に適切に 対処しているか。 目標値: 教職員、生徒、保護者の80% 以上が肯定		 	#### = 7 \ L 100	01.5	20.5	0.0	0.0		100.0	©
学			Α	・けがや病気、事故等が起こった際、どの先生方も迅速かつ適切に対応してくださって いる。 教員間の連携もとれていて、 組織的に対応がすることができている。	教職員アンケート③ 生徒アンケート③	90.5				0	95.2	0
<1					16/2/ 1/3	00.0	4.0	1.0	0.0		30.2	0
		校内安全点検を定期的に実施し、潜 在危険の除去と教育環境整備に努		〈教頭・環境整備〉 ・各先生方に、担当場所の確認を確実にしていただけたので、早めに工事の依頼ができ、環境整備がスムーズに行えたのが良かった。教育委員会の対応も迅速で、予算の		42.9	57.1	0.0	0.0		100.0	0
		めている。 目標値:教職員の80%以上が肯定	А	範囲内ではあるが、できる限りの対応をしていただいた。								Ц
	教職員の資質 向上 <教職員>	きもちのよいあいさつができている。 目標値:教職員の80%以上が肯定		<教職員> ・お互いが意識をして、気持ちのよいあいさつを心掛けたい。	教職員アンケート®	50.0	42.9	7.1	0.0		92.9	0
			A									
教		来校者に対して、適切な対応を心が けている。 目標値:教職員の80%以上が肯定		< 教職員> ・来校者に対して、今後も気持ちのよい適切な対応を心掛けたい。	教職員アンケート®	50.0	50.0	0.0	0.0		100.0	0
<			А									
		健全な社会人として信頼にたる教職 員となっている。見守ってくれる大人		 <教職員> ・生徒、保護者の信頼を裏切らないように、今後も資質向上に努める。	教職員アンケート⑤	38.5	53.8	7.7	0.0		92.3	0
		として信頼できる。 目標値:教職員、生徒の80%以上が 肯定	Α		生徒アンケート⑮	81.0	9.5	9.5	0.0	0	90.5	0
	保護者・地域 との連携 <管理機・教職員>	学校の様子や、行事などについて家 庭で話をしている。 目標値:生徒の80%以上が肯定	Α	<学担> 家庭での会話のきっかけとなるように、継続的に学級通信を発行し、その内容の充実 にも努める。	生徒アンケート⑪	57.1	33.3	9.5	0.0	0.0	90.5	0
亿		学校の様子や行事などが、学校だよ		<教務・教職員> 日々の学校ホームページ、学級だより、道徳だよりや月刊広報などを通して、保護者や地域へ充実した写真とともに学校の様子を知らせることができている。	保護者アンケート⑫	73.1	26.9	0.0	0.0	0.0	100.0	0
												Н
<		学校、PTA、地域はよく協力して活動 している。 目標値:教職員、保護者の80%以上 が肯定		<教頭> ・保護者、地域の方々にご協力いただき、活発なPTA活動ができている。 ・コミスクがスタートし、地域の方々との関係も今まで以上に良好で、協力体制も少しず つ確立できてきている。	教職員アンケート⑩	50.0	50.0	0.0	0.0		100.0	0
					保護者アンケート⑭	34.6	61.5	3.8	0.0	0.0	96.2	